和出重然即通影》一句也到多目》

坂の上の雲を目指して

フランク安田・ジョン万次郎をいる和田重次郎

新建造保护与证代国最K是F你接出另分与专家接触的确保K ELO实际经界K强发出L。转进LR。

入場無料

開催日: 平成28年11月5日(土)午後1時~(1時間程度)場 所: 南海放送2階PALスタジオ(松山市本町1-1-1)

●参加ご希望の方は、ハガキにて……

「〒790-0823 松山市清水町二丁目18番地7 NPO法人和田重次郎顕彰会事務局」まで、お名前、ご住所、連絡先をご記入のうえ、10月31日までにお申し込みください。メールueoka@sgr.e-catv.ne.jp 又はファクス089-924-8286でも可。個人情報は適切に取り扱います。



フランク安田

明治元年(1868年)石巻市八幡町に生まれる。 (本名 安田恭輔)

明治24年米国沿岸警備船ベアー号のキャビンボーイとして乗船後、ポイントバローのエスキモーの村に入る。村は、はしかで危機的状況になるが、1906年金鉱を発掘し、ビーバー村を建設、ポイントバローからエスキモーの人々を移住させ「ジャパニーズモーゼ」と称えられる。



ジョン万次郎

文政10年(1827年)土佐の中浜(現在の土佐清水市)に生まれる。(本名 中浜万次郎)

天保12年(1841年)漁に出ていて遭難し無人島「鳥島」に漂着。アメリカの捕鯨船「ジョン・ホーランド号」に助けられ、アメリカに住む。寛永4年(1851年)琉球に上陸する。ペリー来航の際には通訳として活躍。万延元年(1860年)日米修好通商条約批准書交換のために、勝海舟や福沢諭吉らとともに咸臨丸に乗る。



和田重次郎

明治8年(1875年)愛媛県小松町(現西条市)で生まれる。重次郎四歳の時に父源八が亡くなったため、母の親戚のいる松山市日の出町に移る。17歳の時にアメリカに密航する。「犬ぞり使いの神様」と呼ばれ、原住民さえ踏み込めなかった北極圏を犬ぞりで探検、多くの金鉱と油田を発掘するなど活躍する。母セツには、いたわりの手紙と送金を絶やさず、終生孝養を尽した。

パネリスト



フランク安田友の会顧問 里見 亮



ウェルカムジョン万の会 会長 田中裕美



和田重次郎顕彰会 会長 田中和彦



司 会

みかん一座 座長 戒田節子

この模様は、南海放送ラジオにて生放送します! 顕彰展示会を坂の上の雲ミュージアム2階ホールにて同時開催(11/6~11/21)

主催/NPO法人和田重次郎顕彰会 共催/南海放送 愛媛新聞社 愛媛CATV

後援/愛媛県 愛媛県教育委員会 愛媛県PTA連合会 松山市 松山市教育委員会 NHK松山放送局 朝日新聞松山総局 毎日新聞松山支局 産経新聞松山支局 読売新聞松山支局 テレビ愛媛 あいテレビ 愛媛朝日テレビ FM愛媛 「『坂の上の雲』フィールドミュージアム活動支援事業」助成事業